

感染症ガイドライン第2版の変更点について

実行委員会

この第2版が最終版となることを願うばかりです。大きな変更がありますので、変更点が明確になるように、以下に示していきます。また、今後の感染状況によっては、さらなる変更もあり得ることもご理解ください。

<変更点>

① 3. 大会受付時の対応及び大会実施時の体調不良者発生時の対応について

(4)の体調不良者が出た場合の対応について

- 大会期間中にベンチメンバーから体調不良者が発生し、それが陽性となった場合、ベンチメンバー全員がPCR検査等（状況によっては抗原検査キットを使用）を行い、陰性確認されたベンチメンバーのみが大会参加できる。
- 複数の陽性者が発生しチーム内でクラスターが発生している疑いがある場合などは、実行委員会の判断のもと、棄権を勧告することもあり得る。
- 対戦相手のチームにも同様の流れを踏襲する。（相手チームに陽性者→全員抗原検査キット→陰性のみ参加可能）

② フローチャートの変更点

陽性者が出た場合は、ベンチメンバー（選手・スタッフ）全員がPCR検査等を行う。陰性判定を受けたベンチメンバーのみが大会に参加できる。

※陽性率が高い現状から、体調不良者が発生した時点で、検査を行うことをおすすめします。判定が出て現状が確認されるまでの期間は活動を自粛することになります。つまり試合に間に合わない場合は、棄権となります。

<注意点>

- 抗原検査キットについては、各チームが事前に準備しておくこと。
- ワクチン接種証明または事前PCR検査陰性証明については、今のところ義務はありません。ただ、北海道から提出義務を直前で求められることがあるかもしれませんので、ご準備をお願いいたします。
- 感染リスクを軽減するために、このガイドラインおよび宿泊要項を作成しています。ベンチメンバー（登録選手およびチームスタッフ、チームトレーナー）20名以内の中に、応援団（登録外選手および保護者、教職員等）の誰かを宿泊させることはできません。

<問い合わせ先>

第52回全国中学校バスケットボール大会 実行委員会

事務局長 和田圭吾

札幌市立厚別中学校 ☎ 011-898-3257

〒004-0003 北海道札幌市厚別区厚別東3条5丁目1-1

本部スマホ 080-3231-1698

問い合わせ用PCアドレス zenchu.hokkaido@gmail.com

※感染症ガイドラインについての問い合わせは、各都道府県所属のブロック長に連絡をし、一括集約を行ってもらうこと。大会本部への直接の連絡は、原則行わないようご配慮いただくと幸いです。